

HO-KAGO TEA-TIME FAN BOOK

HO-KAGO TEA-TIME









どうも初めまして&お久しぶりのみやねです。

今回はけいおん!!内に登場する律と滯の漫画を描いてみました。

旬な時期は当に過ぎてしまった後に描き始めたけいおん本になりますが、

本編見始めたのが大分後で、なんとなく見たら久々にはまったアニメだったのでベシを取りました。

夏コミで出したヨッピー本の漫画やイラスト追加したり時間かかってしまいましたが、

少しでも楽しんで頂けたらと思います。

まだいろいろ描きたい事がありました但今回はここまでで。

それではどうぞ。











おいーっす!!

遅れてごめんよお  
滞ちゅあんー!

なんだよその化け物でも  
見たような驚き方は

まだ悪ふざけも  
何もしてないの  
ちよつとりアクション  
大きすぎないか?

いきなり大きい音  
たてたら誰でも  
驚くに決まってるだろお

考え事してたんだから  
そつと入ってきてくれれば  
よかったんだよっ!

それに来るの  
遅すぎ!

唯やムギ梓も  
全然来ないし  
もう...

あー...





だって私今日  
掃除当番だったし

てっきり滞  
知っていると

思ったんだけどなあ

食べながら  
しゃべるな

んじゃ唯やむぎ達は  
どうしたの？



なにおー！  
せっかく寂しがっていると  
思ってた来てあげたのに  
酷いじゃんよー！

だって皆いないと  
練習できなじゃないか  
それに別に寂しがって  
はないって！



いやー！  
唯は和ちゃん  
買い物でしょー！

むぎは今日家に  
客人が来るって言って  
さっさと帰っちゃったし

梓はー！

もういい！皆集まれ  
ないなら早く来た意味  
なかつたんだな！  
そのまま帰ればよかった



んもうまたまた  
そんな事言っ隠しても  
駄目だぞ  
滞ちゅわん！

いつも一人ぼっちだと  
しくしくして私に  
抱きついてくるんだしー

あーもうっ！  
これじゃ詩の続きが  
書けないからだまって  
静かにしてて！



え、何  
新しい曲書いてるの!?

見せてよ  
見せてー!!

うっ……まあ  
そうなんだけどさ

今はまだまとまってない  
から見せられるようない  
もんじゃないぞ

行き詰まってるから  
まだ途中だし

そんな別に  
深く考えなくても  
いいじゃんかー!

ふわふわタイム  
みたいなカンタンな  
感じとかでも  
いいんだしー!

ちよっ  
おい!

あれでも一ヶ月以上  
毎晩徹夜して  
考えたんだぞ!  
失礼だぞ!

あやまれっ!

あらん  
ごめんちゃい……

……それで今回は  
どんな感じの  
したのよ?

前に作った  
ふわふわた時間  
好評だったでしょう?

え?  
そだっけ

前回のライトな  
恋愛ものと同じく  
今回のもその路線で  
行こうと思うんだけど

う……

どうもこの所  
不調だったから  
それなりのドラマや  
映画とかずっと見てたり  
したんだけど……  
どうもピンと来なくて  
参ってたんだよ



だけど考えてみて  
感じが出てないと言うか  
何と言うか

ま：まあ  
私自身がまだ恋愛経験が  
まだ無いと言うのも  
あるかもしれないけどさ

今好きな人もしくは  
気になる人居たり  
しないか!?

その時感じた思いを  
歌詞の参考にさせて  
もらいたいんだ!

そ：  
そう来たか!

だがな滞  
いつも私と一緒に居ながら  
今までに私にそのような行動が  
あったと思うかなあ?!

し：知ってるさ!  
確かに律のそんな話は  
今までのこと聞いたり  
無かったから一応駄目も  
聞いてみるんだよ!!



そこでだだけど  
私だけじゃどうしようも  
ないから折角だから律：

他の人からの意見として  
参考にしたので今から  
私の質問に答えてほしいんだ

駄目もとか

そこまで言うなら  
私の恋愛について話して  
あげようじゃないか

これでも  
乙女の端くれだからな!  
滞は知らなくても私にも  
気になる人くらいは  
いたりするんだぜ

?



それは：ね

目の前にいる

秋山滞さんの事  
なんですのよ!!

なんちゃったりして!





ばっ

あら...ん?



私が言いたいのとは異性が  
愛し合う的な意味での  
恋愛を指してるんだよ律  
大体なんで私の事が  
好きとか言い出すのさ!

私が言ってる事は  
そう言う友達が  
好きとかじゃ  
ないでしょうが!

ばばば  
ばかっ!



だって  
いつも一緒にいて  
楽しいからさ

私も恋愛とかど  
わからないけど  
潔といるとさ

え...っ





ドキドキ  
するんだよ

長年一緒にいたせいも  
あってか気付いたら  
滞の事しか考えられなく  
なっていたみたいなの



あっ



ま：  
待ってよ  
私はそんなん！



ちよっ  
律!?



ちよっ

んぶっ...

セクッ

律やめな...

ちゅ

らめっ

ちゅらっ♡

ちゅ

はうっんんっ

ふめめっ

やっ...  
だめええ

あ

びくびく...  
びくびく...





滞だって私の事は  
嫌じゃないからさあ  
知ってるんだからさあ

そ…そんな  
怒らないでよー

ふー！



えっ…!?

り…  
律う…!



ちよーっと  
やりすぎたかな



知っているんだぞー  
澤が私の名前言いながら  
えっちな事してる事をさ

でも私の事好きで  
いてくれて安心  
したわん

す…好き

うん

かも…?

おいおいっ

なんでそんな…

んもう滞ったら  
素直じゃないんだからー

前に部室前まで来た時  
声が漏れてたんだよ

流石にあの時一人で  
夢中になってた滞には  
声かけづらかったんで  
見てただけだったんで  
だけどさ

ちよっ…!

あっ…

まあそんなところが  
いじりがいがある  
萌えるんだけどね

律っ♡

…ったく

もう  
知らないからな





律うー…

如何なされましたか  
紬お嬢様…

いいえ…  
何でも  
ありませんわ

キマシタワ…



別に胸大きいと  
いい事無いんだぞ

ベースストラップが  
すごい圧迫されて  
苦しかったりするし

とまあこの間  
合宿行ったんだ  
気が付いたんだ

小学校の時は同じ  
くらいだったのに  
何時の間にか大人に  
なっちゃったよねって…



なんじゃその乳はああー!!

わ



んで…私たちが服脱いで何するつもりなんだい…？

ブゴブゴ

何をって目の前におっぱいがあるから揉もうかなと

前に聡(弟)の部屋にエロ本が隠してあってねそれがすごい巨乳だらけの本だったんだよな！

それは置いといてせつかく滞の胸大きいんだしどんな感度なのか実験実験！

ちよっやだっ！  
触っちや駄目だっ！

では早速ー  
いただきますー

らめえええっー！！

えっ何滞ってもしかするとすごく敏感なの？  
すぐイっちゃうとか？

そ…  
そんなわけないだろっ  
私はこう見えて簡単に  
感じたりなんてしない  
我慢強いタイプなんだい

ぞっ

ムクッ

うは！すごい！  
乳首ピンピンに  
なっちゃった











らめえ……？

はっ！

今のはなんでも  
ないヨ？

へー…  
口の割りには  
ものすごく敏感に  
感じてるじゃないの

あっ…

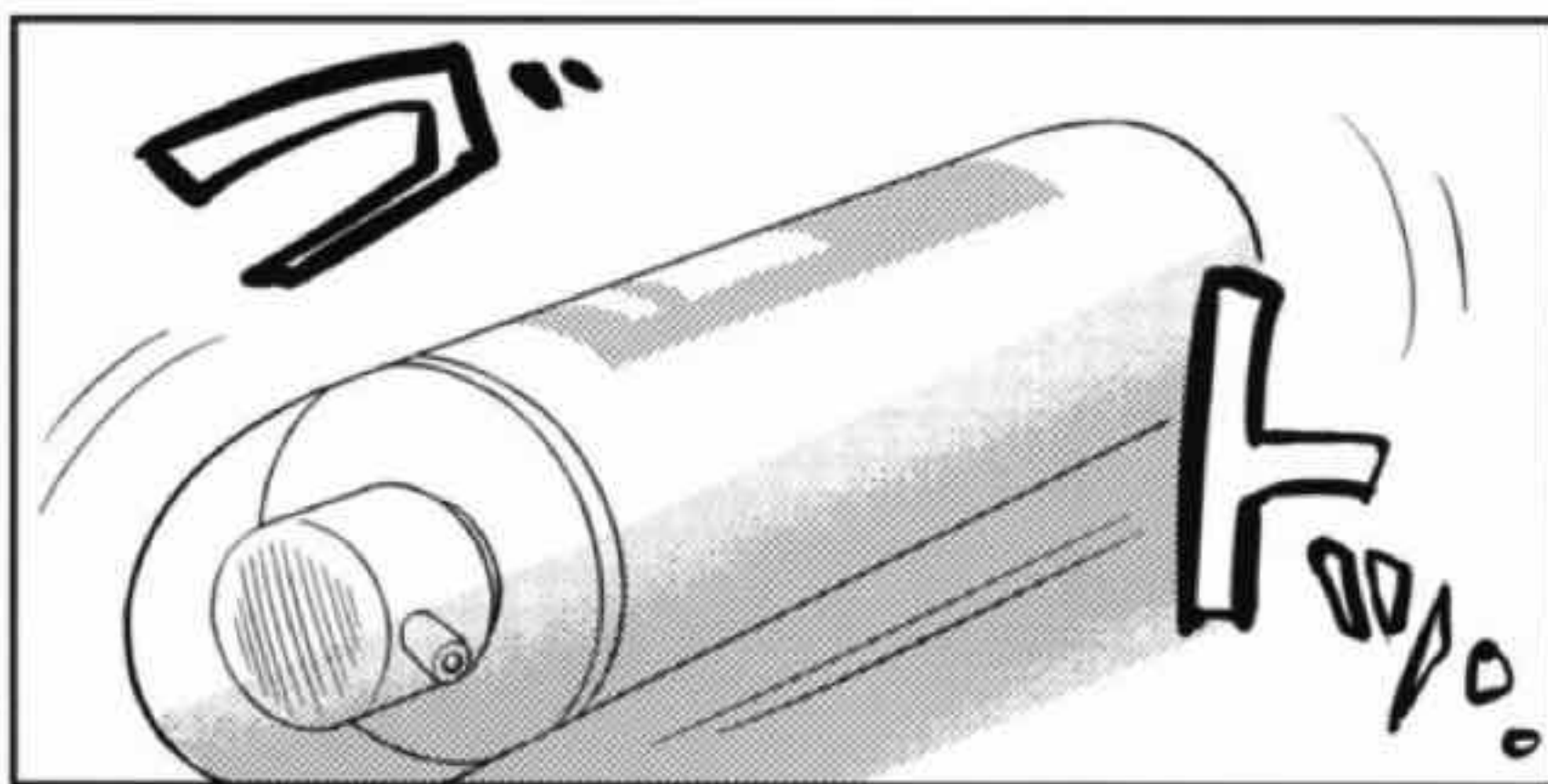
なら私よりも  
律の方を気持ちよく  
してあげたほうが  
楽しいんじゃない？

ちよっ  
タンマ！タンマ！  
私が悪かったから  
だからっ

そこはっ……！

や…だめっ…  
…な腔内かきまわさないで  
あ…んふあ…あ…あ…あ…







さーてそろそろ時間も  
遅いし帰ろうかなー？

流石にくたくたで  
ドラム叩く気が  
残ってないからねえ

それにしても滞に  
告白できて良かった

こう  
胸の中のもやもやが  
一気に消えてすっきり  
したって言うかさー

滞も同じ気持ちで  
いてくれたって  
言うのがなにより  
嬉しかったよ

だけどいくら  
好きだからと言っても  
皆がいる時は少し自重  
してくれな

なるべくは二人っきりで  
楽しみたいしねー！  
なんちやったりしてっ！

ア

まあもう日も暮れるし  
続きはまた今度でもー

……っおーい

そんなモノ  
くわえ込んじやって  
何しようというのかね  
滞ちゃん……？

まだいちゃつきが  
足りないと申すのかな……？





せ・折角だから

はあ

あ

続き...  
したいんだ

な...っ

なにもそのままで  
しなくても  
いいんじゃない...

ぐわ...

あー

ぐわ

あー

あー



はあはあ...

はあ...

はあ...

最後にお願いが  
あるんだ...

ひとつに  
なるというの  
がどんな感じ  
なのか試した  
いんだよ...

...

ホント何時から  
こんなエッチな  
子になっちゃっ  
たのかな...  
滞はさあ

そこまで言うなら  
もうめっちゃめ  
しちゃうぞ？





ん...っ

ああつ...  
入って...くっ...!

あはっ!!





い  
あ

ん  
あ  
あ

ガ  
ッ

滞  
お  
お  
っ

滞  
の  
が  
あ  
っ  
!!

オ  
ン  
キ  
ュ

あ  
ん  
っ  
私  
も  
律  
の  
感  
じ  
る  
: :  
っ

は  
ー  
っ

律  
の  
が  
奥  
ま  
で  
じ  
ん  
じ  
ん  
す  
る  
う  
!!

あ  
ん  
ん  
ん



滞っ  
好きだよ……!

ちゅ…

ちゅ…

うんっ…  
私も好き  
律大好きっ!!

大好き





りっちゃん  
おいっす



おーす  
今日は皆ちゃんと  
来てるなー



そういえば滞  
例の歌詞完成  
したんだって？



…あれ  
梓顔真っ赤にして  
どったの？

ああ…

とりあえず仮で  
できた詩を見せたら  
そのまま黙っちゃった  
んだよ



ま…まあ  
ちよつとアダルティに  
書いたから刺激が  
強すぎたのかなーと



昨日ね  
りっちゃんと  
滞ちゃんから

こうムラムラと  
湧き立つ欲望の  
電波を受信した  
気がしてね…

それ以来この  
へんな感が

ずっと続いて  
…ついね



んでムギ…  
朝からずっと私を  
見てるみたいだけど

顔にさ  
何かついてる  
のかな…？

ねえ？

…いえいえ



この後良かったら  
私の家に来ない？  
いろいろと詳しく  
聞きたい事があるの

いや  
遠慮しますっ！！

まさか  
気が付いてる!?

私も  
行くー!!



# ラビッシュ









どうしてくれんだよ！  
こんなに真つこつに  
割っちゃって！

レッツゴーライブの  
ディスク弁償しろよー

D・V・D！

わ。。  
解ってるよ。。。

じゃなかった  
B・D！B・D！

律ねーちゃん下手だなあ  
今度は玉筋にそって揉みながら  
しこいてみてよ

う。。。  
汗臭い。。。

もういいわ。。。  
そのままくわえな

聡の友達がこんな事  
するなんて。。。

あつ。。。



おい聡  
そっちはどうだ？  
滞姉ちゃん怯えてるぞ

せっかく憧れの  
姉ちゃんなんだし色々  
遊んでやれよ

はあっ

だって・  
夢で見た滞姉ちゃんの  
おっぱいが目の前にあるんだよ  
緊張して何をすればいいか  
わからないよ

いつも見てる  
エロ本どおりに  
やってみろよ

んんっ！

はあっ

はあっ

滞ねーちゃん！

ちやっ

はあっ……



こめん

湯姉ちゃんの  
おま●この中  
気持ちよすぎて

もう我慢できないっ

ビーン

えっ！

駄目だよ聡君

膣内はだめえっ！

やつやだ

出てるよお

本当に駄目だって

射精るっ！

ッ

ドッ

うっほ

奥に熱いのがっ・・・  
あかちゃんできちやう  
よおおっ！



み・・滞!

だめ・・お願い  
もうやめよ?  
なんとかしてお小遣い  
貯めて弁償するからさ・・・

安心しな  
律姉ちゃんにも  
滞姉ちゃんと同じ事  
してあげるからさ

だったらさっさと  
ディスク弁償してくれよおー

ひぎっつ!

痛っ!

そりゃ姉ちゃんまだ  
彼氏作ってた事をいしなー

やっぱり姉ちゃん  
処女だったかー  
中すこいキツキツだわ



やだ  
恥ずかしいよお

これなら滞姉ちゃんにも  
全部見てもらえるでしょ

ちよつ  
滞!

いやっ  
見ないでよお

何をっ!

やあっ!





あらもうぬえぬえっ!!

はっ!!

せきせき...  
せきせき...

ふんす!

おわり









## ■□■ 後書き ■□■

『Love Love Heart』お手に取って頂きましてありがとうございます。  
作り始めてから大分経ってしまい、気が付けば番組も終わってしまってた頃に出すことになりました。  
7月あたりの夏場が特にいろいろあり、思うように原稿が進まない状態がありましたが待っていてくださった方いるか解りませんがお待たせしましたと感じであります。  
前書きでもコメントしましたが番組を見始めたのが遅く、第一期が終わる（終わった？）頃に一通り1話から見始めてはまっていったので、今回の律×滞ネタとして目新しさのないカップリングでした。  
どことなく漂わせる二人の仲が好きだったので「二人っきりの時はもっとういちゃいちゃしてるんじゃないかなー」的な事を考えながらニヤニヤしながら描いてたりしました。テンションの高い律がお気に入りです。  
原作や番組も終了してしまいましたが、劇場版もあるということでまだまだけいおんは続くかと思われませんが、また機会あれば描いてみたいと思います。  
それでは。

みやねあき

- 発行日：2010.11.19
- 著者：みやねあき
- <http://miyan.fc2web.com/>
- 無断転載禁止





FOR ADULT ONLY